

城影

2023年 8月号



発行 姫路市立城内図書館

兵庫県姫路市本町68-258

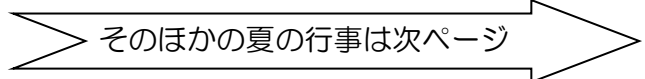
電話 079-289-4884

夏休みおはなし会

♪ 入場無料・申込不要 ♪



- 網干分館 8月 5日 (土曜日) 11時20分から (小学生以上)
- 夢前分館 8月 5日 (土曜日) 11時から (幼児)、11時20分から (小学生以上)
- 青山分館 8月 6日 (日曜日) 11時から (幼児)、11時20分から (小学生以上)
- 広畑分館 8月 6日 (日曜日) 11時から (幼児)、11時20分から (小学生以上)
- 手柄分館 8月 6日 (日曜日) 11時から (幼児)、11時20分から (小学生以上)
- 城内図書館 8月 8日 (火曜日) 11時から (小学校低学年)、11時30分から (小学校高学年)
- 城内図書館 8月 23日 (水曜日) 11時から (小学校低学年)、11時30分から (小学校高学年)



白浜分館が再開館します！



令和5年(2023年)8月22日(火曜日)午前10時より

改修工事のため休館中だった白浜分館が再開館いたします。
どうぞご利用ください。

リニューアルオープンおはなし会 ♪ 入場無料・申込不要 ♪

場所：白浜分館 おはなし室

日時：8月26日(土曜日) 11時から (幼児)、11時20分から (小学生以上)

8月 9月 図書館カレンダー (■が休館日)



8月 August 葉月						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
	■	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

分館						
日	月	火	水	木	金	土
	■	1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

9月 September 長月						
城内図書館						
日	月	火	水	木	金	土
	■				1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

分館						
日	月	火	水	木	金	土
	■				1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※白浜分館は令和5年8月21日まで休館 ※ひがし分館は令和6年3月末(予定)まで休館

なつやすみ図書館フェスティバル



この夏、図書館は子どもたちを応援します！

- 夏休みにおすすめの本（全館） 全館でおすすめの本を展示し、リストを配ります。
- 夏休み子ども応援カウンター（城内図書館） カウンターで本の案内などを行います。
- 「ミニ読書クイズ」（全館） 小学1・2年生、3・4年生、5・6年生向けの3種類の問題用紙を窓口で配付します。答えができたら窓口へ。回答受付は9月末まで。
- 「ひめじ図書館を使った調べ学習コンクール」入賞作品の展示（城内図書館）
- 手作り「読書ノートプレゼント」（網干分館・広畑分館）

ミニ・ビブリオバトル

日 時：8月9日（水曜日）
午前10時30分から正午
場 所：城内図書館 おはなしのへや
対 象（発表者）：中学生 先着8名
（観戦者）：どなたでも
先着25名程度
申込方法：①図書館各館の窓口で申込
②城内図書館にファクス
※申込用紙は窓口備付及び
ホームページに掲載
受付期間：6月13日から
（定員になりしだい締切）
お問い合わせ：城内図書館
電話 079-289-4884
ファクス 079-289-1896



工作教室「パクパクわんちゃんを作ろう！」

日 時：8月5日（土曜日）
午前10時00分から正午
場 所：安富分館（ネスパル3階研修室）
対 象：小学3年生まで 先着8名
持ち物：牛乳パック1個、手をふくもの
参加費：無料
申込方法：安富分館窓口へ（7月15日から受付）
お問い合わせ：安富分館
電話 0790-66-2975

移動児童センターまわ〜る はいはいランド

日 時：8月24日（木曜日）午後2時から3時
場 所：城内図書館 おはなしのへや
対 象：首すわりから歩きはじめまでの乳児とその保護者
事前申込不要・参加費無料
おもちゃでの自由あそびや、手遊び、わらべうたあそび
などを行います。
お問い合わせ・申込先：姫路市移動児童センター
電話 079-294-3346

図書案内

『最後の語り部』

ドナ・バーバ・ヒグセラ/著 杉田 七重/訳 東京創元社 (933-ヒ)

ハレー彗星が地球に衝突する 2061 年、3 機の宇宙船で地球を脱出し、遠い新惑星を目指すプロジェクトが秘密裏に進んでいました。もうすぐ 13 歳になる少女ペトラの一家は、両親が学者であることから、その乗客に選ばれました。ペトラと弟は両親とともに行けますが、いつも物語を語ってくれた祖母は地球に残ることになり、ペトラはとても胸を痛めます。

380 年の宇宙航行の間、乗客は知識を脳にインストールされながら眠りにつき、146 人の世話人たちが世代を継いで乗客の世話をします。

ところが、目的の惑星に着く頃には、世話人たちが均一化された新社会を作りあげていました。乗客は新惑星の開発に必要な専門知識以外のすべての記憶を消され、名もなき従事者にされています。ペトラだけが機器の不具合で自らの記憶を持っており、さらに最初の担当世話人の内緒のプレゼントとして「世界の神話と伝承」もインストールされていました。

人類の過去のすべてともいえる物語を武器に、ペトラはたった一人で恐ろしい計画にあらがい始めます。

(工藤)

今月の子どもの本

『バーバラ・レオニ・ピカード7つの国のおとぎ話』

バーバラ・レオニ・ピカード/作 安藤 紀子/訳 洋洋社 (GY-ピ)

人々に広くおそれられている若い魔術師が、王城で王女を見かけ一目で愛してしまいます。魔術師は王女をさらい、王女に結婚を申し込みます。王女は断りますが、魔術師は、王女の望む美しい庭を造るため、腕のいい庭師をさらってきます。庭師ははやく美しい庭のある自分の家に帰るため、自然の草花の育たない荒れ果てた魔術師の庭に緑を育て花を咲かせようとします。
(「魔術師の庭」)

本書は、イギリスの作家バーバラ・レオニ・ピカードの短編集です。昔話のモチーフを使いながら、独自のストーリー展開で読む人を物語の世界に引き込み、しあわせな読後感をあたえてくれる 1 冊です。

作者は、『剣と絵筆』『ホメーロスのオデュッセイア物語』など歴史や神話や伝説に題材をとった物語を数多く書いています。

小学高学年から。

(富田)